



人生を棒に振るスマホ・ネットトラブル

久保田 裕・小椋 さとみ 著 (双葉社)

国家や行政機関、企業を巻き込んだ大がかりなものから、小学生間のトラブルまで、日々さまざまな場面でネットを介したトラブルが発生している。便利さと危うさが共存するネット社会を生きる知恵を伝授する。

児童書



しょうてんがいはふしぎどまり

内田 麟太郎 文 (佼成出版社)

(0~5歳児向け)

おばあちゃんとお出かけると、商店街はふしぎなことだらけ。時計屋さんの砂時計に旅のらくだが見えたり、おばあちゃんの幼なじみの本の虫さんたちが本屋さんにいたり…。今度、何が起るかな？

9/30 図書室を休館します

資料整理のため、9月30日(火)は、図書室をお休みします。10月1日(水)からは平常どおり利用できます。問合せ 社会教育センター 図書室 28・5449



9/20 ゆめっ子のおはなし会

とき 9月20日(土) 午後1時30分~
ところ 社会教育センター 幼児遊戯室
対象 小学校低学年、幼児
問合せ 社会教育センター 図書室 28・5449



豊山俳句クラブ

青山克己 選

青空に入室雲を描く午後 杉本 衿子

陶房の朽ちたる椅子や半夏生 田村多喜子

水無月の棚田は月を写しけり 高木須磨子

夏あざみ村々つなぐ水の音 坪井昭子

夏初め棚田は水の音ばかり 岡島 齋

青田風棚田は青き波となり 杉浦みどり

高く高くメタセコイアの夏の空 小塚美枝

棚田には棚田の風や夏あざみ 石黒貴代子

夏の風集めて涼し棚田かな 安藤春一

紫陽花の光キラキラ隅田川 水野中道

水平に空水平につばくらめ 青山とも子

山青しなほ老鷹の棚田かな 村上ゆり子

つばくらめ天の青さを啣へ来し 青山克己

豊山歌壇

水野笑子 選

帰途の富士夕暮れのなかな形のみ 一柳千鶴子

吾らにみせて陽の陰りゆく 井上とよほ

久々に固定電話の呼び出し音 櫛田真寿美

身めぐりも淋しくなりて昭和とふ 木村和子

友人ゆ向日葵の種届くなり 小出寿枝

此の頃は戦争を知らぬ人多く 近藤時峰

丸き背に庭草取りるし母想ふ 安達洋子

数々の憶ひを秘むる傘寿の会 佐藤良子

御飯よと呼べば一番に駆けてくる 柴田満枝

近頃はメールの中に絵文字あり 鈴木久子

編集後記

一秒でも速く、わずかなミスも許されたい。『走れ！行け！』会場に響き渡る大声援、台風十一号接近に伴い、悪天候と最悪のグラウンドコンディションという過酷な環境の中で消防操法大会は行われた。▲本町の消防団は、北名古屋市、清須市との二市一町を代表して、八月九日(土)に行われた第五十九回愛知県消防操法大会に出場した。選抜された六名の団員は、まだ蒸し暑さの残る昨年九月から真冬の凍てつく寒さの中も、雨の日も、黙々とトレニングを行い、大会当日を迎えた。▲操法大会は、単なる消火活動の競技会ではない。この日のために身に付けた技と鍛え抜いた精神力を一発勝負で競い合う真剣勝負の戦いだ。▲愛知県内から十八団体が出場する中、目標は、七位以内の入賞だ。結果は、あと一步に迫る八位、残念ながら目標には届かなかった。しかし、本町消防団の歴史で最高の成績をあげることができた。彼らの顔には、全力を出し切った達成感と訓練に明け暮れた一年間の逞しさが刻まれている。▲火事は、全てを焼き尽くす。ときには家や大切な人の命をも奪い、思い出も宝物も灰にしてしまう。消防団員は、仕事を持つ傍ら消防団活動に従事し、私たちの町をいつも守ってくれている。彼らがいるから安心して日々の生活を送ることができるとあらためて感謝したい。